

# 令和6年度 枕崎市立別府中学校 「グランドデザイン」 -2024-

【県の基本方針】  
あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり  
～ふるさとを愛し社会づくりに貢献できる人材の育成～

- 生徒・家庭・地域の実態
- 生徒・保護者・地域住民の願い



## 【学校教育目標】

**共に生き 共に学び 共に叶える**  
～ 別府の絆を誇りに ～

- 【枕崎市の教育関係法規・方針】
- 基本目標  
「明日の社会を担う心豊かでたくましい人づくり」
  - 重点目標  
「教育」「協育」「郷育」の推進

## 『別府魂』

【研究テーマ】

『主体的・対話的で深い学びへ導くため学習者主体の授業づくり』  
～ICT等を効果的に活用した授業スタイルの研究を通して～

- 【学校経営の基盤】
- 生徒と共に
  - 保護者と共に
  - 地域と共に
- 揺るがない信頼関係

- 【学校経営方針】
- 希望で登校充実感を持って下校
  - 「チーム別府」を合い言葉に
  - 地域のよさを生かして
  - 生徒一人一人がかけがえのない存在
  - 生徒は成長職員は進化

チーム別府で  
潤いと活力に満ちた学校

【学校像】活力があり地域社会に開かれた学校

【生徒像】社会的自立の基礎を身に付けた生徒

【教師像】「協働」と「共働」を基盤に力量を高め誠実で信頼される職員

### 自律

【自分を磨く 本気で取り組む】

「豊かな心」豊かな人間性の育成【徳】

- 全教育活動を通じた道徳教育を充実 (TT指導)
  - ・ 「考え・議論する道徳」の実践の推進
- 関係機関を活用した教育相談の充実
  - ・ 組織の機動的運用自己指導能力の育成
- 「いじめ問題を考える週間」の効果的な活用
- 人権週間の取組(ほめる教育の推進)
- 各種調査による実態把握・早期対応
- 読書の推進(読み聞かせの活用)
- 個に応じた特別支援教育の充実
- 生徒会活動(生徒集会等)の活性化
- お互いの良さを認め合う活動の充実
  - ・ 構成的グループインカウンターを活用した人間関係づくり

### 向学

【意欲的に学び 粘り強く実践】

「確かな学力」確かな学力の育成【知】

- よく分かる・できる授業の展開(板書の工夫)
  - ・ 対話的な学びから「思考力・判断力・表現力」を育成
  - ・ 生徒の学びの姿から授業改善を推進(学習者主体)
  - ・ 学習課題の明示と「問い」の明確化,まとめ時間の確保
- 家庭学習強調旬間の実施・見届け(40・60・90・120運動)
  - ・ 予習・授業・復習サイクルを構築した家庭学習
- 小中連携の推進(繋ぎ教育の充実)
- 学力調査で全教科全国・県平均通過率を上回る取組の推進(重点課題-「書く力」や「情報を読み取る力」の向上)
- タブレット等のICT機器の効果的活用・実践
- キャリア教育の充実(中学校3か年を見通した進路指導)
  - ・ 小・中・高連携を図った学習指導の充実

### 友愛

【人に優しく 人に愛される】

「健康でたくましい体」健康・体力の向上【体】

- 体力・運動能力の向上(個人・学年の目標設定)
  - ・ 継続した体力づくり,集中力・忍耐力の向上(続けよう一運動,朝ラン・部活動の充実)
- 安全指導の周知・安全点検の徹底
  - ・ 危険予知・危険回避能力の育成
- 教育環境(施設)整備と機能化,事故防止の徹底
- 地域行事への積極的参加の推進(社会貢献)
- 保健指導の充実・健康管理意識の高揚
  - ・ う歯治療100%の達成,学校保健委員会の工夫
  - ・ 家庭と連携した受診指導の徹底
- 食育・眠育指導の充実(適切な生活リズムの指導)
  - ・ 給食指導の徹底,家庭と連携強化

『生徒は成長！職員は進化！』

《人権尊重の教育》  
人権教育の成立基盤としての教育・学習環境

《一校一風》「礼を正し 時を守り 場を清める」

- 【学校と家庭・地域との連携促進】
- 1 笑顔で交わすあいさつ運動
  - 2 PTA出席率(100%)
  - 3 地域各種団体との緊密な連携

- 《教育推進上の重点》
- 1 GIGAスクール構想の推進 (ICT機器活用)
  - 2 特別支援教育の充実(個に応じた支援)
  - 3 働き方改革の推進(質の高い維持・向上)

- 【学校内外各種会合】
- P T A 活動-家庭教育学級・おやじの会
  - 小・中連携合同研修会,
  - 1園2校連絡協議会

- 【学校関係者評価委員会】
- 信頼される学校づくり推進委員会
  - 別府校区青少年育成懇談会
  - 別府校区自治公民館連絡協議会